

## 研究名：乳児期早期に吸気性喘鳴を呈する児における哺乳不良の有無による予後の検討

### 1．研究の目的

健康診断や一次医療機関での診療において吸気性喘鳴を呈する新生児や乳児がいらっしゃることは珍しくありませんが、このような吸気性喘鳴を呈する患者さんの精査の適応や評価時期について一定の見解は無く、本研究では吸気性喘鳴の予後予測に有用な情報について後方視的に検討を行います。

### 2．研究の方法

研究対象：2014年1月から2019年12月までの6年間に当科外来を受診もしくは当科へ入院した生後6か月までの正期産児のうち、吸気性喘鳴の精査目的に当院耳鼻科で喉頭ファイバースコープ検査を実施した症例を対象とします。

研究期間：倫理審査委員会承認後～ 2021年3月31日

— 研究方法：

対象となる患者さんの医療情報を電子診療録で抽出し、在胎週数、出生体重、Apgar score、児の合併症、症状、喉頭ファイバー実施日、喉頭ファイバースコープ検査での診断結果、その後の治療介入、外来でのフォロー期間を調査して、吸気性喘鳴の予後予測に有用な情報について検討します。

### 3．研究に用いる情報の種類

対象となる患者さんの医療情報を電子診療録で抽出し、在胎週数、出生体重、Apgar score、児の合併症、症状、喉頭ファイバー実施日、喉頭ファイバースコープ検査での診断結果、その後の治療介入、外来での診療期間

### 4．情報の公表

結果は学術雑誌や学会などで公表されますが、その際個人を特定できる情報は一切公表されません。

## 5 . 研究実施機関

国立成育医療研究センター総合診療科

## 6 . お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2020年9月30日下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 総合診療科 永井 章

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線 7033）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 総合診療部 総合診療科 永井 章